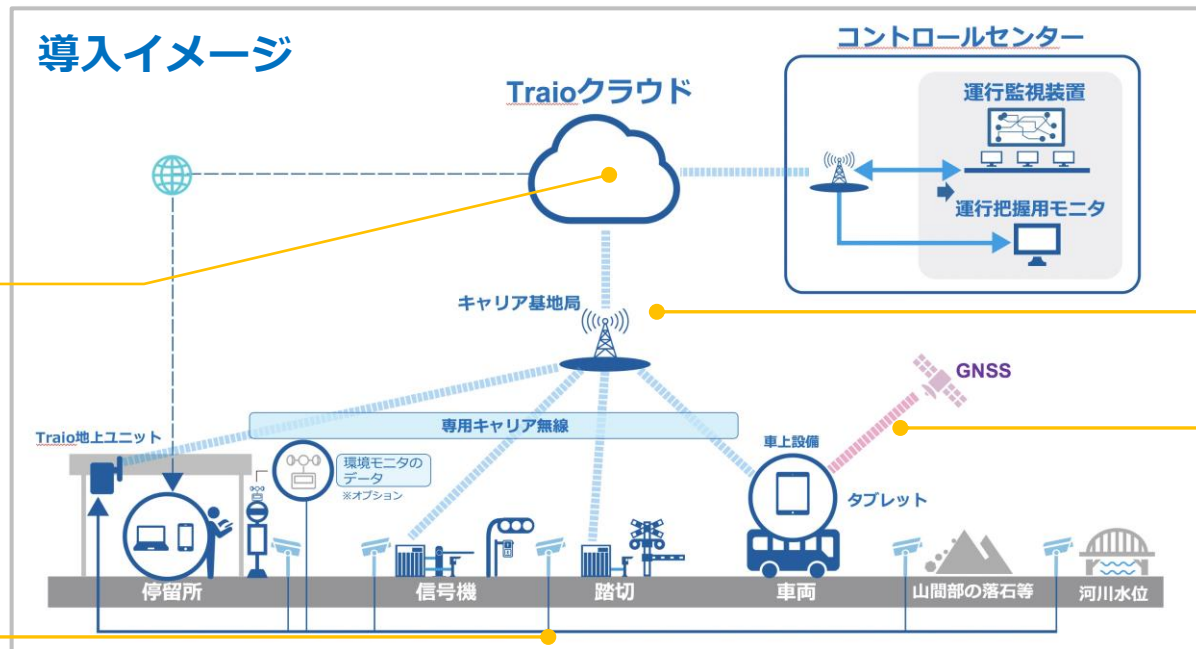


# LRT/BRTシステム

省力化

車両位置情報、駅/停留所・クロスポイント・沿線の画像等情報のクラウド集約により、コントロールセンターでの状態把握や信号機・踏切の制御、情報配信を実現。



クロスポイントもクラウド制御で設置場所が不要。維持費を最小限に。

通信は専用キャリア無線

+

GNSSを使用して位置を把握

カメラ監視箇所  
(モバイルPCでも確認可)

スマートな設備構成

活用例は次頁

# LRT/BRTシステム ▶ GNSSを活用したシステム例

開発中

省力化

列車見張員が携帯するタブレット端末に、列車の在線位置を表示すると共に、列車が接近した際に接近情報を通知※します。

※本機能は、線路内作業時の補助機能であり、列車監視業務を代替するものではありません。

## 特徴

- 安全な接近パターンの構築
- 位置ロストの把握
- 情報セキュリティの確保



在線位置情報

Traio  
ゲートウェイ

信号保安装置

信号保安装置が有する  
種別情報や行先情報等を活用

専用回線

片方向通信により信号設備  
とは物理的に遮断

Traio  
クラウド

指令等

・ 稼働状況  
・ 故障情報

・ 在線位置情報  
・ 接近情報  
・ 正常追跡情報

- ① 端末へ列車位置情報を送信
- ② 端末近傍に列車が接近したときに接近情報を通知

列車見張員  
タブレット



保守現場

GNSS